

募集要項(JAPANプロジェクト国際賞)

1. JAPANプロジェクト国際賞のねらい

アジア、中東等の海外諸国には、経済成長に伴い、旺盛なインフラニーズがあり、様々なプロジェクトが進行しています。このため、設計、建設工事、不動産開発等に携わる我が国企業は、これまで海外でのプロジェクトにチャレンジし、言語や商習慣の差異等の課題を克服しつつ、我が国の優れた設計・施工ノウハウや技術力を惜しみなく発揮してきました。この結果、我が国企業は、海外において揺ぎない信頼を勝ち取り、海外の旺盛なインフラニーズに対して国際的に貢献しつつ、現地の実態に合った品質の高いプロジェクトを提供してきました。

このため、「JAPANプロジェクト国際賞」(国土交通大臣表彰)を通じ、我が国企業が携わったプロジェクトが世界的に注目を集めることによって、我が国企業の海外におけるプレゼンスを高め、今後、我が国企業の海外進出を応援します。また、海外で高い評価を得たプロジェクトを日本国内にも分かりやすく伝えることによって、特に将来、海外プロジェクトに携わることに、子供や学生の興味や関心を高めることも期待します。

2. 応募対象プロジェクト・応募者

(1) 我が国外において実施された、我が国企業が設計、建設工事、不動産開発等に携わったプロジェクトを対象とします。

* 我が国建設企業とは、本邦で設立した法人、海外で設立した現地法人のいずれでも可。
我が国の他企業又は外国企業とのJVも可。

* プロジェクトは、平成17年10月1日以降に竣工したものに限り。

(2) 応募者は、当該プロジェクトの設計、建設工事、不動産開発等に携わった者です。

3. 選考方法

一般公募により集まったプロジェクトについて、審査委員会において審査し、選考します。審査においては、以下の点を中心に総合的に評価します。

(1) 我が国企業の優れたノウハウ・技術力、プロジェクト管理能力を発揮するなど、現地の信頼を獲得しながらプロジェクトを実施した。

(2) 環境や美しい景観の形成に対し、十分配慮を行った。

(3) 我が国企業の海外進出の促進に資するよう、我が国企業の海外におけるプレゼンスを高めることにつながった。

(4) 経済活動を活性化させ、人々の生活の質を向上させるなど、地域の経済発展や社会発展に貢献した。

JAPAN プロジェクト国際賞審査委員会

委員長： 寺島 実郎 三井物産戦略研究所所長
委員： 貝島 桃代 筑波大学大学院人間総合科学研究科講師
川口 有一郎 早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授
神田 順 東京大学大学院新領域創成科学研究科 社会文化環境学
専攻教授
日下部 治 東京工業大学大学院理工学研究科 土木工学専攻教授
清野 由美 ジャーナリスト
内藤 廣 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学教授
畠中 克弘 日経BP社「日経コンストラクション」編集長

4. 応募方法

応募申込書に所要事項をご記入の上、メールで下記へ送付して下さい。

【送付先メールアドレス】 project-oubo@japan-project.net

【応募内容についての問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 「JAPANプロジェクト国際賞」係
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2丁目1番3号
(電話) 03-5254-8316 (FAX) 03-5253-1562

5. 応募期日

平成20年11月28日(金)17:00 必着